

心筋焼灼術を受けられる患者さんへ

様

担当医

説明看護師

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

経過	入院日～	治療前	治療後	治療後1日目	治療後2日目～ 退院日
目標	治療の内容を理解している。	治療に臨むための精神的準備ができている。	血圧や脈拍が安定している。 穿刺部の出血がない。 造影剤アレルギー症状(息苦しさ、皮膚のかゆみ、吐き気)がない。		退院後の生活の注意点を知っている。
処置	心電図を装着します。 足の付け根の毛(あれば胸毛)をシャワー室で除毛します。	検査着に着替えます。 指輪や入れ歯等の貴金属類、コンタクトレンズははずしてください。	固定のテープ類は、自分で剥がさないでください。	朝、医師が穿刺部の創を確認します。 	心電図モニターをはずします。
点滴	治療が午前1件目の方は、点滴の針を留置します。	点滴を始めます。		点滴が終了になります。	
お薬	お薬の確認をしますので、普段飲んでいる薬とお薬手帳を忘れずに持ってきてください。一時的に中止、もしくは新たな薬が開始になる場合があります。医師の指示通り内服してください。				
検査			心電図(病室)	採血 心電図 レントゲン 	
食事	普段通り食べてください。	<input type="checkbox"/> 午前に治療 ⇒ 朝食なし <input type="checkbox"/> 午後に治療 ⇒ 昼食なし	治療後はおにぎりと串刺しのおかず等になります。 	常食 	
活動安静度	院内であれば特に制限はありませんが、できる限り心電図の電波が届く病棟内で過ごしてください。	歩行または車椅子で4階インターベンションセンターへ行きます。	ベッドで病室へ戻ります。 足を動かすと出血する可能性があるため、指示まで(基本的には翌朝まで)ベット上で寝たまま安静に過ごします。足を曲げたり起きあがらないでください。看護師介助のもと寝返りができます。	院内であれば特に制限はありませんが、できる限り心電図の電波が届く病棟内で過ごしてください。	
排泄		女性は病棟で尿の管を入れます。 男性は尿瓶、または治療室で尿の管を入れます。	排便はベッド上で行います。看護師にお知らせください。 	医師から歩行の許可が出たら、尿の管を抜きます。	
清潔	シャワーに入り、足の付け根の毛を処理します。	お化粧品やマニキュア等は除去してください。		シャワー浴はできません。タオルで体を拭きます。	シャワー浴ができます。
説明指導	病棟を案内し、入院中の生活とスケジュールについてご説明します。同意書を確認します。主治医から治療の説明がされていない方は、入院後に説明を行います。 治療の開始時間はわかり次第お伝えします。治療日のご家族の来院時間と来院される方を看護師にお知らせください。		医師から治療結果の説明がありますので、ご家族の方は帰らずにお待ちください。 状態によって3～8時間以降ベッド上で起き上がりが可能になることはありますが、歩くことはできません。 穿刺部の違和感や気分不快がある場合は、ナースコールでお知らせください。 治療で使用した薬の影響で、吐き気が出ることがあります。必要に応じて、吐き気止めを使用します。		退院の書類を受け取ってから手続きになります。次回外来の説明をします。 

済生会横浜市東部病院 不整脈科 2021年9月28日作成



- ・内服薬は医師の指示通りに内服してください。
- ・退院して翌日までは長湯や熱いお風呂は避けてください。
- ・治療で刺した部位に痛みが出てきたり、大きく腫れてくる場合は、外来へご連絡・ご相談ください。